



東京電力パワーグリッド



令和 5(2023) 年 4 月 28 日

日光市

東京電力パワーグリッド株式会社 栃木総支社

東武鉄道株式会社

第 3 回脱炭素先行地域の選定について

日光市（市長：粉川昭一）、東京電力パワーグリッド株式会社栃木総支社（総支社長：望月一彦）及び東武鉄道株式会社（取締役社長：根津嘉澄）は、環境省が全国の自治体を対象に募集する第 3 回「脱炭素先行地域」に共同提案し、本日、「脱炭素先行地域」の一つとして日光国立公園を有する奥日光エリアを対象とし選定されました。

国では、少なくとも 100 カ所の「脱炭素先行地域」において、2025 年度までに脱炭素に向かう地域特性等に応じた先行的な取組実施の道筋をつけ、2030 年度までに実行することで、多様な地域において地域課題を同時解決し、住民の暮らしの質の向上を実現しながら脱炭素に向かう取組の方向性を示すこととしています。

今回選定された提案は、“雲の上のサステナブルリゾート「奥日光」：多様な観光資源と脱炭素による地元アップデート”と題し、日光市の奥日光エリアにおいて、地域の脱炭素化とエリア全体の電熱レジリエンス強化を進めるとともに、環境保全をテーマとする教育旅行の拡大等によりサステナブルツーリズムの発信地・先進地として観光業の活性化を狙っていくものです。（別紙参照）

共同提案した 3 者は、今後、「奥日光エリア」のカーボンニュートラル実現に向け一丸となり、それぞれが有する知見や技術を最大限に活用しながら取組を推進していきます。

（別紙）計画提案書概要

（参考）環境省ホームページ「脱炭素先行地域選定結果（第 3 回）について」

URL：https://www.env.go.jp/press/press_01538.html

【問い合わせ先】

日光市 観光経済部 環境森林課 気候変動対策係

担当：藤巻（電話 0288-21-5152）

東京電力パワーグリッド株式会社 栃木総支社

担当：金子（電話 028-305-8205）

東武鉄道株式会社 広報部

担当：三井・川村（電話 03-3621-5640）